

大学院説明会 事前に頂いたご質問への回答

【名古屋大学・医学系研究科全体に対して】

- 修士課程修了後は必ず博士課程に進学しなければならないか。
→本研究科として進学を義務付けるような制度はございませんが、アカデミックなキャリアを追究されたい方には、ぜひ博士課程への進学を検討していただければと思っております。
- 修士課程のコースの違い
→大学院説明会でもご説明させていただきましたが、修士課程医科学専攻には医科学コース、公衆衛生コース、医学教育コースの3つのコースがございます。コースの違いについては、[こちらのページ](#)から概要をご確認いただけます。
- 働きながら大学院に通うことは可能か。
→本研究科では社会人入学制度を導入しており、指導教員と相談のうえ、平日の夜間、土日祝日や休業期間中に授業を履修することが可能です。
フルタイムで勤務されている場合、出願時に勤務先から承諾書を提出いただいております。
- オンライン授業はあるか。
→対面、オンライン授業どちらも開講しております。修士課程については対面での授業が多くを占めますが、一部、選択によりオンライン授業を受けていただくことが可能です。博士課程については、ほとんどの授業がご自身で選択していただくものになりますので、どのような形で受講するのか、ご自身で調整いただくことが可能です。
- 医学部以外からの進学者はどのくらいいるか。
→修士課程の入学者は、医学部以外のご出身、つまり医師免許を持っていない方がほとんどで1割未満です。工学、理学、生物学、農学、看護学、保健学、薬学など、様々な分野の学生が体系的に医科学分野を学んでいます。
- 修士課程のオンライン口頭試問の実施日時はいつ頃発表となるか。
→出願期間が終了し出願人数が確定後に、日程調整を行った上、個別に日時を通知させていただいております。
- 修士課程の授業は原則英語で行われるとあるが、日本語は全く使われないのか。
→必修講義と呼ばれる集中講義は原則英語で行われますが、それ以外の授業については、日本語で行われるものも英語で行われるものもあります。選択制の授業ですので、指導教員とも相談し、ご自身に合う授業をお選びいただけます。

【個別の研究室に対して】

個別の研究室に対してのご質問については、研究室紹介のブレイクアウトルーム内で回答させていただきました。

本日の研究室紹介に参加できなかった研究室への質問など、その他のご質問・ご不明点に関しましては、[こちらのページ](#)をご確認いただき、直接研究室にお尋ねください。